

主宰詠 雛	2
◎特集 杏子先生を偲ぶ 黒田杏子の俳句―「巡礼」の句業	高田正子 5
連載第2回 第2期 青華集	15
連載第7回 1月号の青華集を読む 読んだ人	ジョニー平塚・松浦小夜子 20
青麗集	高田正子選 24
選評と鑑賞	高田正子 44
◇「青麗」誌が第11回編集賞特別賞を受賞しました	47
◇百年を超えてゆくあゆみ―「桔槔」1200号に寄せて―	高田正子 50
◇10月の芋煮句会にお邪魔しました	取材・文 堀口知子 54
◇主宰の動向・青麗会員の動向／入賞おめでとうございます!	68

連載	お知らせのページ
●リレー連載 わたしの初学物語 第2回	例会・オンライン句会・入会案内 4
●お菓子な俳句 第14回 野遊び	句会のお知らせ 58
●「水草の発句を読む」第12回 朧月・春雨	編集後記 表III
●俳句百名山 第14回 焼岳	
●季語と虫たち 第2回 白い蝶	
●不定期連載 ちょっとそこまで 第4回 三勇士・一隅を照らす	
……文・写真 佐野享保 66	



青麗ホームページ



YouTube
高田正子の俳句添削ノート



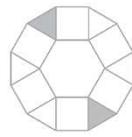
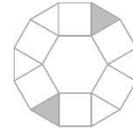
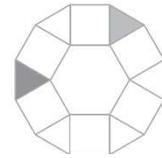
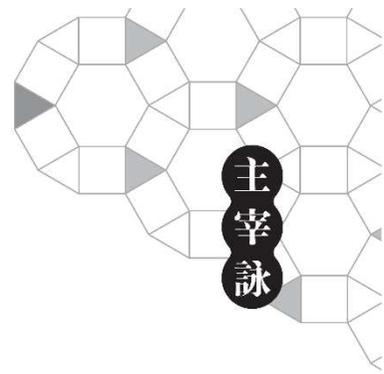
X
青麗歳時記トピックス

無断転載禁止

表紙・本文デザイン 土屋みづほ

雛

ほのぼのと沖を見てゐる雛かな
 縁側の日差しを踏みて雛の客
 ひひなの灯またたくことを忘るるや
 雪になる気配ひひなの袂にも
 ともしびのとどかぬ春の寒さかな
 ふるさとや真水のやうな雛のかほ
 抱き上げてもらひ雛を飾りけり
 譜面台片付けて置く紙ひひな



高田正子

雛の日の過ぎてひひなの桃咲きぬ
 花びらのやうな水泡や春の水
 花の名を問うて問はれて青き踏む
 くちぐちに昔語りを花の下
 大川の花の嵐を遡る
 右岸から左岸から花吹雪かな
 舟着けて花の汀に降り立ちぬ
 花の雨ちひさな軒を打ち始む

